



ホームページは

八重瀬町社会福祉協議会

検索

クリック!



令和2年度「支え合い委員会連絡」の開催

去る7月22日（水）に八重瀬町社会福祉会館で令和2年度「支え合い委員会連絡会」を開催しました。

本事業は、住民一人一人が地域の中で生き生きと安心して暮らしていくために、地域住民自ら身近な生活課題解決に向け、互いに支え合う地域共生社会の実現を目指し実施しています。

本連絡会では社協職員であるコミュニティソーシャルワーカー（CSW：地域の相談員）や各地域の現況等を紹介した後、社会的孤立対策モデル事業第1期モデル地区・第2期モデル地区の令和元年度の活動紹介や今後の活動方針等の説明を行いました。

今年度はコロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、午前・午後の2部に分けて実施し各字・自治会の支え合い委員や役場職員など合わせて47名の参加がありました。

また、今年度は社会的孤立対策モデル事業の最終年度となっており、第3期モデル地区の募集案内も行っています。モデル地区になった地域では、公民館・集会所にて地域相談窓口の開設や地域の特性に応じた事業を展開、各種研修会への参加を予定しています。

本会では、「地域力の向上」を目指して今後も地域住民の皆さんと一緒に地域福祉を推進します。



支え合い委員委嘱状交付（午前）



支え合い委員委嘱状交付（午後）



午前の部



午後の部

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金



沖縄県共同募金会八重瀬町共同募金委員会

今年も、令和2年10月1日から令和3年3月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。地域で寄せられた募金は、地域で行われる多様なボランティア活動や福祉活動に役立てられます。今回は新型コロナウイルス感染下において困窮する世帯への支援も行います。あたたかい心で支え合う地域づくりのため、ご協力お願い申し上げます。

令和2年度 目標額 **5,249,000円**

(※沖縄県共同募金会実施計画目標額)



今年度の目安額

- 世帯…………… 500円
- 職域(管理職) …… 1,000円以上
(一般) …… 500円以上
- 個人大口…………… 5,000円以上
- 法人…………… 10,000円以上

令和元年度 募金総額: **7,649,659円** (目標額: 5,345,000円)

県内の福祉施設や団体等へ
1,495,000円

八重瀬町内の地域福祉活動費
6,154,659円



～身近なところで地域づくり～



児童福祉事業(総合学習)



チャリティグラウンドゴルフ大会



クリスマスケーキ配分事業



世代間交流もちつき大会

ご協力いただいた募金は、各地域の活性化や社会福祉に関する学習・研修活動を目的とした事業に助成する等、地域福祉活動の推進のために活用いたしました。



事務局

沖縄県共同募金会八重瀬町共同募金委員会
社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会
八重瀬町字東風平 1318 番地 1 (町社会福祉会館内)
TEL: 998-4000 (担当: 長田若菜 神谷トモ子)

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

～沖縄県共同募金会から感謝状が贈られました～

医療法人 沖縄徳洲会南部徳洲会(職域の部)様が永年にわたり八重瀬町の共同募金に寄付した功績が認められ沖縄県共同募金会から感謝状が贈られました。

南部徳洲会職員の皆様は平成19年から10年以上にわたり継続して募金を行い、総額で438万円となっております。八重瀬町共同募金会としてもその善意に応えられるよう地域福祉の充実に活用させていただきます。

新型コロナウイルスの感染防止の観点から表彰式は中止となり、南部徳洲会病院にて伝達を行いました。



企業・団体・地域から温かい支援の輪が広がっています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により休業や失業によって日常生活の維持が困難になる方が増加する中、企業・団体、地域の皆さまから引き続き多くの食料品・マスクの提供がありました。

寄贈頂いた食料やマスクは、支援が必要とされる世帯に随時提供して参ります。皆様の温かいご厚意に心から感謝申し上げます。



琉伸会グループ



HELP OKI (ヘルプオキ) 合同会社



野原光男さんをはじめ地域の方々より



お中元のおすそ分け ～フードドライブにご協力ください～

八重瀬町社会福祉協議会では新型コロナウイルスの影響を受け失業等で収入が減り、食べ物に困っている世帯支援のためにフードドライブをおこなっています。「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさんもらって余っている」など、ご家庭に余っている食品があれば、ぜひお持ち寄りください!

寄付いただきたい食品

お米 缶詰類 乾麺 調味料類 インスタント食品 など

※食品は賞味期限が1ヶ月以上残っているもので、未開封・常温保存可能なものが喜ばれます。

フードドライブって何?

家庭などで余っている食品を持ち寄り、施設やフードバンクなどに提供する活動のことです。



持ち寄り品は年間を通して受付しておりますので、ご協力お願い致します(^v^)/
問い合わせ:八重瀬町社会福祉協議会 TEL:998-4000 ※土・日祝日は休館日です。

モデル地区「支え合い委員会連絡会」の開催

本会では、7月にモデル地区(11字・自治会)毎に各公民館や集会所にて「モデル地区支え合い委員会連絡会」を開催しました。7月2日(木)の屋宜原団地自治会支え合い委員会を皮切りに7月26日(日)の安里区支え合い委員会で11字・自治会の連絡会を終えました。

本連絡会は、①支え合い委員委嘱状交付、②相談員委嘱状交付、③社会的孤立対策モデル事業の説明、④地域コミュニティネットワーク事業助成金申請の説明、⑤情報交換、の内容で実施しました。

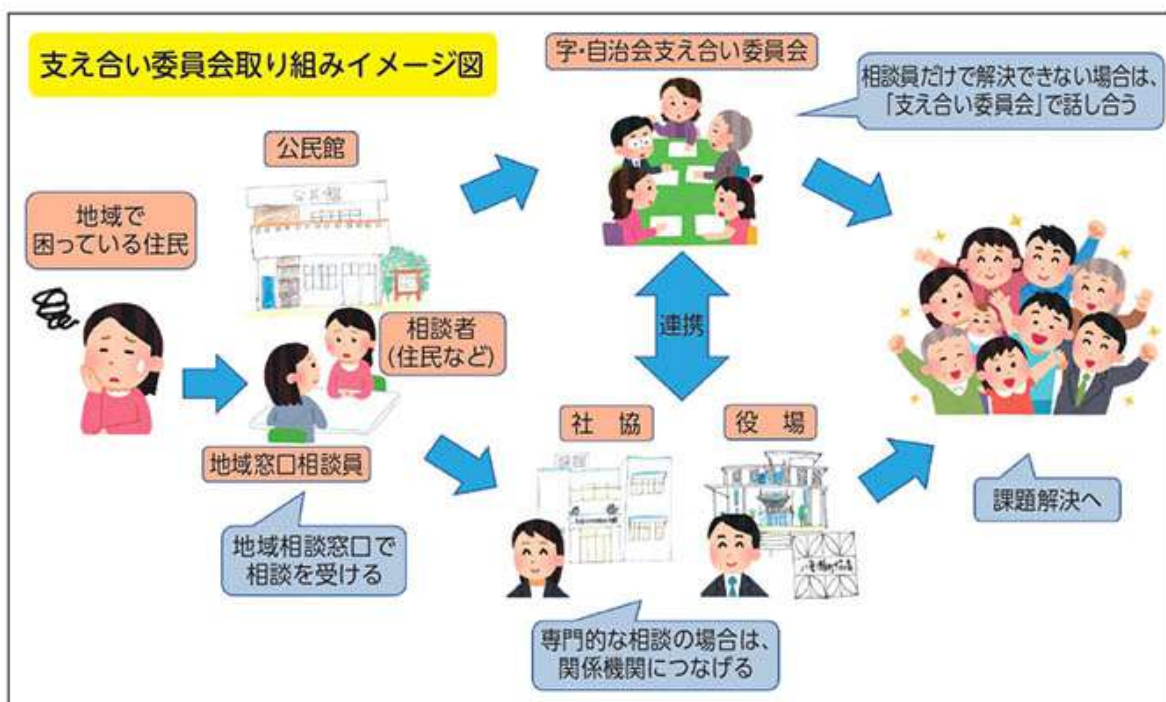
今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により字・自治会や支え合い委員会を中心とした活動に制限がありますが、感染症予防対策をしっかりと行いながら、地域窓口相談や支え合い委員会を開催していきたいと思えます。

支え合い委員会とは、(位置づけられた理由)

昨今の福祉課題は複雑多様化しており、福祉制度やサービスでは支援できないケースが増えています。国や県においては、地域共生社会の実現に向けて制度等に該当しない方々は、地域の福祉力を高め、地域で支援していくべきことを示しており、本町において行政区での支え合い委員会の設置を推進しています。

支え合い委員会の役割

- ① 制度や福祉サービスで支援できない区民のために社協の担当職員と情報共有を図り、ケースによっては支援会議を開催します。
- ② 社協には、字・自治会で活用できる助成金(社協会費・赤い羽根共同募金が財源)があります(要申請)。その助成金の使途計画についての協議を行います。





屋宜原団地支え合い委員会 委嘱状交付



県宮長毛団地自治会支え合い委員会 委嘱状交付



安里区支え合い委員会



玻名城區支え合い委員会



友寄第一団地自治会支え合い委員会



富盛区支え合い委員会



世名城區支え合い委員会



後原区支え合い委員会



新城區支え合い委員会



具志頭區支え合い委員会



宜次區支え合い委員会



令和2年度集いの広場 「障害者陶芸教室」閉講式



去る6月5日(金)に開講した陶芸教室も全8回を終え、7月31日(金)に無事に閉講式を迎えました。

和気あいあいとした雰囲気の中、受講生たちは楽しそうに、かつ時には真剣に作品を仕上げていきました。最終日には焼きあがった作品のミニ展覧会を開き、受講生たちは「うれしい!」「いい作品ができてよかったね^v^」など感想を述べ合いました。朝妻先生には受講生一人一人にいつも優しく声掛けしていただき、ありがとうございました。受講生のみなさんお疲れ様でした。尚完成した作品は「沖縄県身体障害者福祉展」に出展予定です。



東風平小学校総合学習「防災に強い町づくり」 インタビュー会に参加しました

7月14日(火)に東風平小学校にて5年生を対象とした総合学習のインタビュー会が開催されました。

今回は地域の「防災に強い町づくり」をテーマに、地域で活動されている自治会の活動を知るため子ども達から区長・自治会長5名(富盛の大城区長、世名城の渡嘉敷区長、外間の上江洲区長、白川ハイツの仲村自治会長、新城の新里区長)と社協職員(防災担当と地区担当CSW2名)を対象にインタビュー!

「公民館は安全な場所につくられていますか?」「公民館でも毛布などの備蓄はありますか?」「地震が起こった時自治会長さんたちが一番初めにすることは何ですか?」など15の質問があり、子ども達の率直な質問に区長の皆さんは、それぞれの地域の現状や役割などしっかりと返答して頂きました。

東風平小学校の皆さん!自分ができること、地域でできることを知っていただき防災意識を高めて頂けたらと思います。

貴重な機会をつくっていただきありがとうございました。



いきいき活動支援通所事業(利用者募集)

いきいき活動支援通所事業とは・・・

高齢者が生きがいをもって健康な生活が送れるように八重瀬町社会福祉会館で体力向上プログラム、健康講話、レクリエーション等の活動をしています。



新しい健康器具を導入しました。
(職員による試運転の様子)



令和2年6月12日(金)いきいき活動利用者の
体力測定を行いました。

- 開催日: 月～金(祝日は除く) 週1回の利用(参加曜日は要調整)
- 利用時間: 10:00～15:00
- 参加者対象: 65歳以上の方及び、要支援1・2の方又はチェックリスト該当の方
- 利用料: 670円(昼食代420円を含む)
- 連絡先: 998-4000

令和元年度 事業実績報告書

1. 会務の運営

- (1) 理事会の開催(5回)
- (2) 評議員会の開催(4回)
- (3) 評議員選任・解任委員会の開催(2回)
- (4) 苦情解決事業(受付件数0件)
令和元年度 第三者委員連絡会:8月28日(水) 第三者委員
苦情受付責任者、担当者
- (5) 会計監査・事業監査(3回)
- (6) 正副会長会の開催(12回)
- (7) 職務会の開催(12回)

2. 職員向け研修会開催状況

○ビジネスマナー ○職員向け応急手当講習会

3. 財源確保の取り組み

- (1) 社協会員(会費)強化促進事業(本会で実施する福祉事業全般に活用)
実績額:4,837,415円(対前年比72,363円増)
- (2) 赤い羽根共同募金運動の取り組み
実績額7,649,659円(達成率:140.5%)

4. 連絡調整に関すること

○八重瀬町区長自治会長会・社協役員情報交換会の開催
参加者:合計63名(区長・自治会長、理事、職員、役場)

5. 高齢者福祉に関すること

- (1) 高齢者の生きがいと健康づくり事業(受託事業:地域型)
実施市・自治会:29ヶ所 開催回数:1,090回
参加者16,437名 ボランティア登録人数:332名
- (2) いきいき活動支援通所事業(受託事業:施設型)
開催回数207回 利用者数2,513名、
利用者登録人数88名(新規登録者15名)
- (3) ミニデイサービスボランティア連絡会
①ミニデイサービス代表者連絡会の開催(2回)
- (4) 地域自立生活支援事業:「配食サービス」(受託事業)
(昼食配食数:4,538食)(夕食配食数:5,918食)
- (5) 配食サービスボランティア連絡会の開催(3回)
- (6) やえせ長寿学園の開催(3回)

6. 障害者福祉に関すること

- (1) 障害者社会参加促進事業(受託事業)
 - ①「3B体操教室」 ②「習字教室」
 - ③「生け花教室」 ④「カラオケ教室」
 - ⑤「パソコン教室」 ⑥「Xmas交流会」～テーブルマナー講習会
 - ⑦「第2回交流会」～3B体操教室
- (2) 手話奉仕員養成事業(受託事業)
①手話奉仕員養成講座(入門編)の開催:全30回(14名修了)

7. 子育て支援に関する事業

- (1) ファミリーサポートセンター事業(受託事業)
登録会員数:500名
(ファミリー会員:388名サポート会員:78名 どちらも会員:34名)

活動実件数:661件

- (2) ファミリーサポートセンター利用負担軽減事業(受託事業)
子育てサポート券申請者21名 サポート券利用数178枚
- (3) 会員向け研修会等の開催
 - ①子育てサポート会員養成講座(5日間)
 - ②令和元年度4市町ファミリーサポートセンタースキルアップ講座
 - ③会員交流会・情報交換会
- (4) 広報周知活動
町内小学校朝のあいさつ運動参加
- (5) 沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会関係
 - ①総会
 - ②アドバイザー情報交換会
 - ③アドバイザー研修会(5日間)
 - ④役員会(10回)

8. 子どもの貧困対策に関する事業(受託事業)

- (1) 関係機関との連携による支援の状況
 - 令和元年度関係機関と連携子どもを支援した件数
8世帯16名
(小中学校2世帯6名、家庭児童相談員3世帯5名、
教育相談コーディネーター3世帯5名)
 - 子どもの居場所へ繋いだケース件数 9世帯13名
 - アウトリーチ支援をしている件数 9世帯16名
- (2) 支援に向けた会議・調整
沖縄県貧困対策支援員コーディネーター7回、
教育相談コーディネーター11回、
家庭児童相談員28回、小学校7回、中学校7回、
沖縄県拠点型子供の居場所5回
その他機関3回
(みなみの里・南山病院・南部地域貧困対策支援員)
要保護児童対策地域協議会6回、自宅訪問支援102回
- 保護者支援
(面談14回・同行3回・病院受診・弁護士無料相談)
- 八重瀬町子どもの貧困対策支援員勉強会の開催(3回)
- (3) 子ども食堂教育機関等向け周知活動(4回)
- (4) 子どもの居場所づくり運営事業(受託事業)
○シーちゃんきつず食堂の開設(子どもの居場所)
開所日数:183日
利用延べ人数:1,142名(小学生706名、中学生392名、
その他44名)
ボランティア延べ人数:201名 学習支援:136回(468名)
生活指導236回(健康指導75回・栄養指導等88回・
その他73回)
- (5) 法人施設と連携して取り組んだ社会貢献活動
 - 転生園社会貢献活動
毎月2回(第2・第4月曜日)に特養ホーム転生園から具志頭
児童館へおにぎりの提供
 - 沖縄県身体障害者福祉協会「太希おきなわ」社会貢献活動
小中学校の臨時休校に伴い支援を要する世帯へ無償でパン
の提供
配布世帯数:48世帯 配布人数:176名
配布総数:400個

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

9. 自立支援に関すること

(1) 生活福祉資金貸付事業

相談件数:139件
 総合支援資金7件 緊急小口資金5件 福祉資金3件
 教育支援資金5件 不動産担保型生活福祉資金3件
 償還5件 該当なし111件(決定件数1件)

(2) 生活福祉資金償還指導の実施(3回)

滞納世帯呼び出し相談会 5月16日(木)
 償還指導件数13件
 町社協単独償還指導実施 5月17日(金) 世帯訪問6件
 県社協合同償還指導実施 7月18日(木) 世帯訪問20件

(3) たすけあい金庫貸付事業

新規申請件数:1件 新規貸付件数:1件 償還指導:2件
 償還中:2件 償還完了:1件

10. 相談援助に関すること

- ふれあいプラザ相談室の開設
 (ふれあいのまちづくり事業:受託事業)
 ・相談開設日数:240日
 ・専門相談日数【内訳】心の相談(46日) 行政相談(10日)
 法律相談(24日)
 ・相談件数:693件

11. 生活困窮世帯への支援

- 歳末たすけあい運動の実施
 実績額:1,401,460円
 ◇激励金の支給:1,138,000円
 ◇各種事業の実施:263,460円

12. 権利擁護に関すること

- 日常生活自立支援事業(受託事業)
 利用登録者数8名(精神障がい者3名、知的障がい者5名)
 支援回数:160回

13. 見守り支援に関すること

(1) 要援護者見守りネットワーク事業(受託事業)

- 八重瀬町地域見守り隊に関する協定書締結式:12月20日(金)
 締結:南部水道企業団、ときわ苑、転生園、みなみの里、
 サザンウィンド、コープおきなわ
- 見守り支援
 - ①新規訪問(21件)
 - ②配食サービス事業を通じての見守り件数(10,456件)
 - ③緊急医療情報キット新規及び更新手続き訪問件数(172件)
 - ④緊急医療情報キット設置状況(209件)
 - ⑤緊急医療情報キット周知活動

14. ボランティアセンター事業に関すること

(1) ボランティア活動推進校(園)指定書交付式並びに連絡会

(2) ボランティア研修会・講座の開催

- ①小学生ボランティア研修会:参加者56名
- ②中・高校生ボランティア研修会:参加者27名
- ③ボランティア感謝の集い:参加者:232名(41団体)
 内容:第1部ボランティア活動紹介 第2部懇親会
- ④手話サークル会員及び手話奉仕員養成講座受講生向け手話
 学習会

(3) 24時間テレビ42「愛は地球を救う」街頭募金活動の実施

場所:マックスバリュ八重瀬店、サンエー八重瀬シティ

参加:103名

(4) ボランティアサークルとの連携

- 音訳サークルやえせ
- 手話サークルフラワーハンド
- 手話奉仕員養成講座受講生・修了生&手話サークル会員交流会

15. 防災に関する事業

(セーフティネットワーク事業:受託事業)

- (1) 令和元年度 社会福祉会館避難訓練
- (2) 令和元年度防災講話 ~災害・応急手当~
- (3) 令和元年度 小中学校における防災紙芝居 読み聞かせ
 白川小学校(3回) 東風平中学校(3回)
 具志頭小学校(6回) 東風平小学校(1回)
 町内保育園(1回)
- (4) 令和元年度 夏休み企画「親子防災講座&防災ウォーク」
 参加者:9世帯(親子24名) 場所:島尻消防
- (5) 「沖縄県広域地震津波避難訓練」in長毛団地への企画立案
 ①調整会議(5回)
 ②振り返り
- (6) 「新城自治会体験型防災訓練」の実施
 (協力:赤十字奉仕団、島尻消防、糸満警察署)
 ◇「新城自治会防災避難訓練」の開催
 ①調整会議(8回)
 ②振り返り(2回)
- (7) 「宜次自治会防災体験会」の実施
 (協力:赤十字奉仕団、島尻消防)
 ◇令和元年度「宜次自治会防災体験会」の開催
 ①調整会議(3回)
 ②振り返り
- (8) 研修会や講演会等への参加
 ①東風平小学校総合学習
 ②令和元年度 多言語オンライン避難者登録フォーム研修会
 ③小学生ボランティア研修会
 ④中・高校生ボランティア研修会

16. 広報活動に関すること

(1) やえせ社協だよりの発行

発行回数:全4回「7月(第50号)」「9月(第51号)」「1月(第52号)」「3月(第53号)」

(2) ホームページの管理運営

総閲覧数56,080件(令和2年3月末現在)

17. 社会的孤立対策モデル事業(総括)

(1) 研修会・連絡会の開催

- 「4小学校区合同支え合い委員会連絡会並びに社会的孤立対策モデル事業実践報告会」の開催
 参加者:105名(支え合い委員78名、包括・他市町村社協職員14名、社協職員13名)
- 「支え合い委員会モデル認証書交付式並びに地域窓口相談員研修会」の開催
 参加者:計50名(富盛・友寄第一団地・県営外間団地・具志頭・安里・新城・後原・世名城・宜次・外間・大倉ハイツ・坂名城の支え合い委員及び地域窓口相談

員37名、包括職員1名、県社協職員1名、社協職員11名)

○令和元年度八重瀬町地域見守り活動協定書締結式並びに協定事業所連絡会

参加者：見守り協定締結9事業所

(新事業所6か所、継続事業所3か所)

(2) モデル地区助成金(420,000円)14カ所

(3) 支え合い委員会開催状況

①東風平小学校区

- ◇富盛支え合い委員会の開催(12回)
- ◇屋宜原団地支え合い委員会の開催(1回)
- ◇世名城支え合い委員会の開催(5回)

②白川小学校区

- ◇第一団地支え合い委員会の開催(12回)
- ◇県営外間団地支え合い委員会の開催(12回)
- ◇外間支え合い委員会の開催(4回)
- ◇大倉ハイツ支え合い委員会の開催(6回)
- ◇宜次支え合い委員会の開催(5回)

③具志頭小学校区

- ◇安里支え合い委員会の開催(6回)
- ◇具志頭支え合い委員会の開催(4回)
- ◇坡名城支え合い委員会の開催(6回)
- ◇長毛団地支え合い委員会の開催(4回)

④新城小学校区

- ◇新城支え合い委員会の開催(8回)
- ◇後原支え合い委員会の開催(4回)

(4) モデル地区地域相談窓口での相談件数

- | | |
|----------------|----------------|
| ①富盛地域相談室0件 | ②屋宜原地域相談室5件 |
| ③第一団地地域相談室22件 | ④外間団地地域相談室22件 |
| ⑤外間地域相談室4件 | ⑥大倉ハイツ地域相談室12件 |
| ⑦宜次地域相談室1件 | ⑧安里地域相談室1件 |
| ⑨具志頭地域相談室5件 | ⑩坡名城地域相談室0件 |
| ⑪県営長毛団地地域相談室2件 | ⑫新城地域相談室0件 |
| ⑬後原地域相談室8件 | |

(5) モデル地区における個別支援・ケース会議状況(CSW対応)

東風平小学校区(終結2件、継続2件)

白川小学校区(終結2件、継続4件)

具志頭小学校区(終結1件、継続1件、経過観察4件)

新城小学校区(終結1件、継続5件、経過観察3件)

(6) 字・自治会と協働で取り組んだ事業

- ①新城地区防災避難訓練 ②宜次地区防災体験会

(7) 連絡会、情報交換会、調整会議等への参加状況

◇社会的孤立対策モデル事業関係

- ①第1回社会的孤立対策モデル事業調整会議
- ②令和元年度地域福祉担当者会議
- ③社会福祉課・県調整会議
- ④沖縄県社協社会的孤立対策モデル事業担当者との調整
- ⑤糸満市社協社会的孤立対策モデル事業担当者との情報交換会
- ⑥第25回地域福祉実践研究セミナーinうらそえ
- ⑦社会福祉課・県調整会議
- ⑧令和元年度社会的孤立対策モデル事業担当者会議
- ⑨CLCより八重瀬町へアドバイス(職員向け)
- ⑩令和元年度八重瀬町地域づくりワークショップ(地域向け)

⑪八重瀬町自立支援型ケア会議

⑫第2回にしはら地域福祉実践シンポジウム

⑬市町村社協地域コミュニティソーシャルワーク実践セミナー

⑭地域共生社会の実現に向けた自治体等研修会

⑮小地域ネットワーク実践報告会

⑯坡名城ワークショップ

⑰白川ハイツワークショップ

⑱八重瀬町自立支援型ケア会議

⑲南部地区市町村社協活動実践報告会

⑳第13回全国校区・小地域福祉活動サミットinさやま

㉑地域のいいところ報告会

㉒第11回沖縄かりゆし地域福祉実践セミナー

◇CSW調整会議、社協包括連絡会(19回)

◇その他の研修会参加 おきなわ地域福祉研究会

18. 小学校区コミュニティネットワーク事業報告

(1) コミュニティネットワーク事業助成金交付

①東風平小学校区 合計:517,000円

②白川小学校区 合計:637,000円

③具志頭小学校区 合計:481,000円

④新城小学校区 合計:161,000円

(2) 4小学校区モデル地区以外の個別支援・ケース会議状況

①東風平小学校区(終結3件、経過観察4件)

②白川小学校区(終結3件、継続7件、経過観察2件)

③具志頭小学校区(終結2件、継続3件、経過観察1件)

※新城小学校区は総括にて報告

(3) 4小学校区における福祉教育関連の依頼状況

①具志頭中学校(2回)

②新城小学校(1回)

③白川小学校(1回)

(4) 4小学校区における手話クラブ活動への協力状況

①東風平小学校(全12回)

②白川小学校(全8回)

③具志頭小学校(全7回)

④新城小学校(全8回)

19. 第2次八重瀬町地域福祉(活動)計画

○第2次八重瀬町地域福祉(活動)計画評価委員会の開催

20. 八重瀬町社会福祉会館指定管理受託事業

集会室(5,366名)、研修室(1,615名)、

いこいの間(216名)、調理室(737名)、

ボランティア室(1,477名)、和室(2,669名)

いきいき活動支援室(2,513名) 合計(14,593名)

21. 福祉機器(用具)貸出事業

車いす(99回) ベッド(9回) 歩行器(2回)

ポータブルトイレ(5件提供)

22. 実習生の受け入れ

○実習生事前訪問

○実習生受け入れ

①沖縄大学3年次社会福祉士現場実習(全24日間)

②沖縄大学2年次現場体験学習(8時間)

③沖縄大学2年次現場体験学習(20時間)

法人単位資金収支計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日 単位:円

Table with 4 columns: 勘定科目, 予算額, 決算額, 差異. Rows include 収入 (会費収入, 寄附金収入, etc.) and 支出 (人件費支出, 事業費支出, etc.)

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年4月1日 (至) 令和2年3月31日 単位:円

Table with 4 columns: 勘定科目, 当年度決算, 前年度決算, 増減. Rows include 収益 (会費収益, 寄附金収益, etc.) and 費用 (人件費, 事業費, etc.)

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

法人単位 貸借対照表

令和2年3月31日現在

単位:円

Table with 8 columns: 資産の部 (流動資産, 固定資産) and 負債の部 (流動負債, 固定負債). Includes sub-totals for 純資産の部.

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

令和2年度集いの広場「障害者生け花教室」 受講生募集

生け花を通してさまざまな花の美しさに触れ、自然を身近に感じることで心と身体のリラック스에繋げ集中力や思考力を高めます。また、受講生同士交流を深めながら社会参加の促進に寄与することを目的とし本教室を開催いたします。

※新型コロナウイルス感染症対策のため日程が変更になる場合があります。

1. 日 時：令和2年10月14日(水)～令和2年12月9日(水)
午後2時～午後4時 毎週水曜日(全8回)
2. 場 所：八重瀬町社会福祉会館 2階(集会室)
3. 対 象：町内に居住する方で、主に在宅で障害のある方
(※送迎は行っておりませんのでご了承ください。)
4. 参 加 料：無料
5. 申込締切日：令和2年9月30日(水) 午後5時まで
6. 申 込 先：社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会 担当 嘉数
TEL：998-4000 FAX：998-8999



日常生活自立支援事業 生活支援員を募集します!

日常生活自立支援事業は、認知症や知的障がい、精神障がいなどのために、ご自身の判断能力に不安を抱える方が、住み慣れた地域のなかで安心して生活できるように、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理のお手伝いをする事業です。

1. 募集人員：若干名
2. 勤務時間：平日の週1回～月1回訪問。 訪問1回当たり1時間程度
3. 勤務内容：福祉サービスの利用に関する相談
支払い手続きや生活費の払戻し等の金融機関での手続き
郵便物の確認や役所等での手続き
4. 給与形態：時給800円+交通費
5. 応募要件：普通自動車運転免許
65歳までの健康な方・ボランティア活動や福祉に理解のある方
6. 申し込み：問合せ先 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会 担当 島 電話 998-4000

寄 付

ご芳志誠にありがとうございます。この寄付金は、町内の福祉事業のため有効に活用させていただきます。紙面をかりて衷心より厚くお礼申し上げます。

令和2年7月2日～令和2年7月22日

月 日	寄付者氏名(敬省略)	住 所	金 額	備 考
7月2日	内 村 幸 子	字具志頭	100,000	故妹 内村茂子様の香典返しとして
7月3日	新 垣 善 助	字世名城	50,000	故妻 新垣マサ子様の香典返しとして
7月17日	仲 地 幸 子	字友寄	50,000	故母 新垣ハル子様の香典返しとして
7月22日	比 屋 根 智 子	字伊覇	10,000	一般寄附として
	合 計		210,000	

単位：円

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。